

編集／議会広報特別委員会 発行／名張市議会 名張市鴻之台1-1  
☎ 63-7834 ☎ 64-8870 ✉ gikai@city.nabari.lg.jp



市議会ホームページ



市議会 Facebook



市議会 YouTube



## 明るい歌声議場にもどる

3月5日、コロナ禍で休止していた議場コンサートが5年3か月ぶりに再開され、「卒業写真」「乱歩さんの故郷の空」をはじめ、コーラスグループ「フィオーレ」の皆さんによる懐かしいメロディが議場に響きました。今後の議場コンサートもご期待ください。

次回の議場コンサート  
日時 6月16日 9:10～9:40  
出演者 ピーターパン（バンド演奏）  
場所 名張市議会議場 3階傍聴席

## 市民と議員が意見交換 議会まちカフェを実施



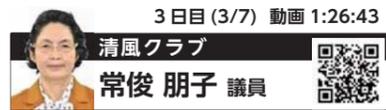
### 名張市消防団

1月23日、総務企画委員会が名張市消防団の皆さんと、消防団の現状と課題、地域住民との連携や防災訓練の充実などについて意見交換を行いました。



### 名張市母子寡婦福祉会

2月15日、教育民生委員会が名張市母子寡婦福祉会の皆さんと、産科や助産院、市立病院の今後などについて意見交換を行いました。



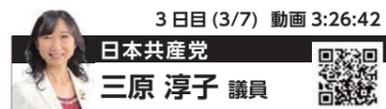
3日目(3/7) 動画 1:26:43

**Q** 学校施設老朽化への対応は

錦生赤目小学校体育館の改修工事には、避難所機能として重要な空調設備は含まれないとのことだが、老朽化している本市の小中学校施設への対応を問う。

**A** 長寿命化計画に基づき整備

学校施設は子どもたちの学習や生活の場であるとともに、地域の拠点や避難所としても重要と認識している。財政負担の軽減と平準化を図るため令和4年1月に策定した学校施設長寿命化計画に基づいて優先順位を設定し、既存施設を有効活用する長寿命化改修を基本とした予防保全型の手法により整備していく。



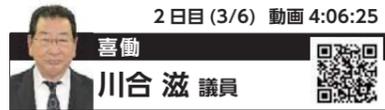
3日目(3/7) 動画 3:26:42

**Q** 市立病院独法化の見直しを

市立病院の独立行政法人化を前に看護師の離職が続いているが、退職者は何人か。看護師不足で病床利用を制限し、地域包括ケア病棟も閉鎖している。令和6年度の救急受入不能件数は43件とのこと、危機感を持つべきだ。独法化で職場環境を改善するというが根拠がない。独法化は立ち止まり、安心して働き続けられる職場環境を整備するよう求める。

**A** 予定どおり独法化を進める

令和6年度の退職者は32人の見込みである。職場環境の改善は、独法化の大きな目的のひとつであり、実現に向け予定どおり取り組んでいく。



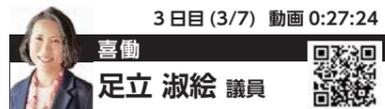
2日目(3/6) 動画 4:06:25

**Q** ごみの分別による経費削減

廃棄物は将来への備蓄であり、全てが資源であるという考えの下、プラスチックごみはRPFに、生ごみはコンポストで処理、もしくはメタン発酵させて発電するなど、焼却ごみの量を減らし、処理にかかる経費を削減できないか。

**A** 手間と収集コストが課題

RPFは二酸化炭素の排出抑制など優れた特性を持つ固形燃料だが、本市は過去に容器包装プラスチックごみの分別の手間と収集コストを考えた本格施行をやめた経緯がある。広域化を見据え、分別は必須と考えるが、これらの課題を解消しなければならない。



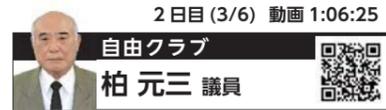
3日目(3/7) 動画 0:27:24

**Q** 遺贈寄附による歳入確保は

財政難の本市において、課税以外での財源確保の方法として現金による遺贈寄附を受けることは可能か。

**A** 協定などで歳入増を図る

遺贈寄附により、市民の皆さんの貴重な財産を遺言によって地域社会の発展のため活用できると認識している。今後、成年後見人制度や相続、遺言書作成などで支援をいただいている弁護士、司法書士、行政書士と連携を図るとともに、パンフレットやホームページなどで情報発信していく。また、遺言書や信託の商品を扱っている金融機関と協定を結び、歳入の確保につなげる。



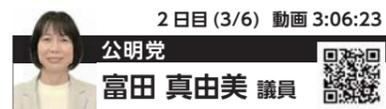
2日目(3/6) 動画 1:06:25

**Q** 財政破綻の可能性の根拠は

累積赤字が約5億円で早期是正措置段階となり、増え続けると早期健全化団体、財政再生団体となる。基金残高が約50億円あり、財政破綻の兆しは全く無い。市長が令和10年度に財政再生団体になる可能性があるとした根拠は何か。

**A** 赤字体質に加え新たな負荷

就任前から厳しかった財政状況に加え、物価高など新たな課題が生じた。目的別基金は目的以外の一般財源には使えず、基金の切り崩し前提の財政計画は間違いである。何もしなければ令和9年度に早期健全化団体、令和10年度に財政再生団体になる可能性がある。



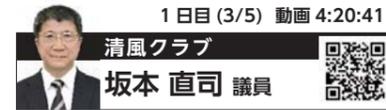
2日目(3/6) 動画 3:06:23

**Q** 授乳室に搾乳マークを

搾乳のためにひとりで授乳室に入ることが難しいという声があり、神奈川県では、県の取組として、授乳室への「搾乳マーク」の表示を推進している。産後間もなく職場復帰する人が増える中、搾乳できる環境整備は重要であり、本市でも推進すべきと考える。

**A** 公共施設から表示を進める

市役所1階の授乳室などは既に搾乳マークを表示している。子育て世代を温かく見守り、支援していくため、他の公共施設の授乳室にも表示するとともに、民間施設などにも様々な機会に情報を発信していく。



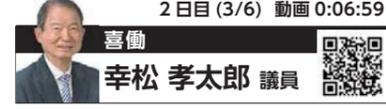
1日目(3/5) 動画 4:20:41

**Q** 公契約条例制定の検討状況

市議会では昨年6月より公契約条例に関する勉強会を立ち上げ、関係者からの聞き取りや先進地視察を行ってきた。制定する場合、種別は理念型か賃金型か、議会への提案時期はいつか。

**A** 令和7年度中に条例案提示

まずは理念型の条例で制定し、その後、社会情勢の変化など必要に応じて見直していく。時期については、まず関係団体の意見を聞き、庁内の関係部局の意見も踏まえ検討する。さらに、市議会での勉強会の知見、パブリックコメントも参考にして条例案を策定し、令和7年度中には議会に示したい。



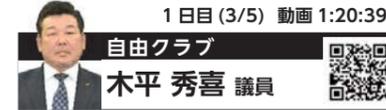
2日目(3/6) 動画 0:06:59

**Q** 子どもの遊び場の充実を

安全に世代を超えて利用できる公園など、子育て中の親や高齢者からは、子どもの遊び場の充実を求める声が多い。早急な対策を求める。

**A** 公園機能の充実に努める

本市には165の公園があり、朝日公園や鴻之台3号公園など、利用者の多い大きな公園には、バリアフリー対応のスロープや多目的トイレを設置している。現在、鴻之台3号公園では、インクルーシブ遊具の設置を進めており、今後も、利用者の多い公園では、遊具を更新する際に、インクルーシブ遊具の導入を検討するなど、公園機能の充実に努める。



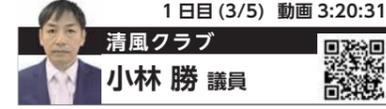
1日目(3/5) 動画 1:20:39

**Q** 本市の下水道管理の現状は

埼玉県で下水道管の老朽化による道路の陥没事故が起き、市民生活に大きな影響を与えた。本市において、設置から50年を経過している下水道管の整備と点検の現状を問う。

**A** 安全確保の点検整備を行う

桔梗が丘、富貴ヶ丘、緑が丘の一部の下水道管が、耐用年数である50年を経過している。最も年数が経過している桔梗が丘については国の耐震基準に沿った改築工事を行った。その他、国の点検基準に基づき市内44カ所の下水道管に対し、マンホール内の目視点検を行った。3月中には高性能カメラでの監視を行う。



1日目(3/5) 動画 3:20:31

**Q** 道に名前をつけて郷土愛を

道の名前というのは比較的普遍的であり、街道八幡通り、ひめみこ坂、高吉通りなど、道に名前をつけて日常的に歴史や文化に触れる仕掛けを作ることで郷土愛を育む素地ができるのではないかと考える。ワークショップなどを開催して通りの名前を考えるのもよいと思うが市の考えを問う。

**A** 郷土愛を育む参考にしたい

現在市内の小中学校で、なばり学などを使った郷土愛を育む取組をしている。中町通りなど既に市民に親しまれている通りの名称もあり、郷土愛を育む取組として参考にしたい。

一般質問の動画を配信中!

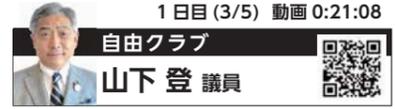
YouTubeで、一般質問の動画を配信中。各議員名の右のQRコードをスマートフォンなどで読み取ると視聴できます。また、QRコード上の数字は質問の開始時間です。併せてご確認ください。



ぜひ、チャンネル登録を!



名張市議会 YouTube チャンネルでは、全ての本会議の様子を配信しており、過去の定例会も視聴できます。



1日目(3/5) 動画 0:21:08

**Q** 旧長瀬小学校の利活用

現在、旧長瀬小学校の利活用については、プロポーザル方式で公募している。賃料収入の確保、国道368号線の整備を踏まえた防災拠点化などの視点も加え、早急な解決を求める。

**A** 新体制で広く募集をかける

令和6年度からプロポーザル方式で施設活用事業提案事業者を随時募集しているが、決定には至っていない。令和7年度からは、なばりの未来創造部に公民連携窓口が新設される予定である。新たな組織体制のもと、公募型だけでなく提案型も含め、一定の条件のもと広く募集をかける。

※2 / RPF…廃プラスチック類や古紙などを原料として製造する固形燃料

※1 / インクルーシブ遊具…年齢や性別、障害、能力などに関わらず、誰もが一緒に楽しめるように設計された遊具

## 伊賀市議会と合同で研修会を開催



2月3日、株式会社メンタル・リンク代表取締役社長の宮本 剛志氏を招き、「議員活動に役立つハラスメント対策のポイント」と題した研修会を伊賀市議会と合同で開催しました。

研修会では、両市の議員がワークショップ形式で活発に意見交換し、課題について見識を深めました。

## 議会報告会



1月19日、全市民を対象とした議会報告会を開催し、1年間の議会活動報告を行いました。質疑応答では、市の財政状況や名張市立病院の地方独立行政法人化、市内の産科の状況などについて、活発な意見交換が行われました。

実施結果



## 地域版 議会報告会

全市民を対象にした議会報告会とは別に、申込のあった地域へ出向き実施する「地域版 議会報告会」も以下のとおり開催しました。

### 中央ゆめづくり協議会 (1/11)



中央ゆめづくり協議会の役員の方々と、水路の現状や防犯カメラの設置などについて意見交換しました。

### 赤目まちづくり委員会 (2/7)



赤目地域の皆さんと、地域の高齢化、農業・観光振興などについて意見交換しました。

### 桔梗が丘自治連合協議会 (3/29)



桔梗が丘地域の皆さんと、桔梗が丘駅前の活性化などについて意見交換しました。

## 6月定例議会日程

6月10日(火) 議案上程  
16日(月) 一般質問  
17日(火) 一般質問  
18日(水) 一般質問

19日(木) 補正予算質疑  
20日(金) 総務企画委員会  
23日(月) 教育民生委員会  
24日(火) 産業建設委員会  
27日(金) 採決

開議時間は午前10時からです。全ての本会議(委員会を除く)がケーブルテレビで中継されます。なお、YouTubeでは上記の会議全てを配信する予定であり、過去の会議も視聴することができます。

## 市議会議員と意見交換しませんか？

市内の企業・団体、学生の集まり、近所のパパ・ママグループなど、市内に在住・在勤・在学の5人以上のグループであれば誰でもOK！  
希望する日時や場所、テーマを決めてお申し込みください。

詳しくは、右のQRコードからチェック！

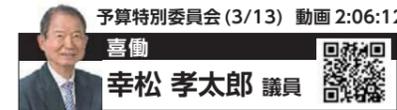


## Q 公園遊具の更新状況は

市内の公園において健全度がC判定となっている遊具が27施設ある。公園は人と人がつながる場として非常に重要な施設であるため、市内165箇所全ての公園が維持できるよう、使用禁止になっている遊具を含めて早急に更新を実施する必要があると考える。

## A 交付金を活用して順次実施

27施設すべてを更新するためには6,000万円程度の費用と3年程度の期間を要すると見込んでいるが、国の交付金事業を活用して順次更新を行う。公園の使い方については地域の声を尊重しながら再編・集約についても考えていく。

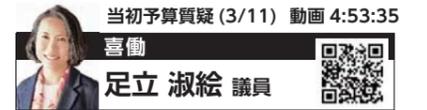


## Q 災害時のトイレ対策

能登半島地震では、避難所でのトイレが課題となり、コンテナ型やトレーラー型のトイレが各自治体から持ち込まれ、活用された。本市も赤目滝の周辺などで日常的に使用しつつ、災害時に有効活用できるトイレトレーラーを導入できないか。

## A 他市の事例を参考に研究

能登半島地震で派遣した本市の職員からもトイレの問題について報告があり、市長も現場でトイレトレーラーの活用を目にしている。これらのトイレは平常時にどう活用するかが重要であり、他市の事例を参考にしながら研究・検討を進める。



## Q 柔軟な財産活用で歳入増を

市税以外の歳入増を目指し、令和7年度から創設される公民連携窓口を中心に未利用の土地建物の売払だけでなく、既存の公共施設の賃貸など柔軟な活用を求める。

## A 民間活力の利活用を検討

令和7年度における土地建物売払収入は、保育用地などの払下げによる1,620万円を見込んでいる。既存施設の劣化状況調査を2年間かけて行い、維持管理費に要するコストや市民の意見も踏まえて再配置計画を策定した後、施設の売払や貸付に向けて、民間活力を導入した利活用を検討していく。

# 3月定例議会 議決結果

議案の一部を掲載

## 令和7年度 一般会計当初予算

一般会計の当初予算額は307億9,300万円で、前年度比13億2,700万円(4.5%)増となりました。人件費や扶助費の増加、物価高騰などにより過去最大の予算規模となりましたが、事業の見直しなど、行財政改革プランに基づく歳入確保・歳出抑制による取組効果額約5億2,000万円が反映されています。議決結果は以下の通りです。

## 議決結果

○ 賛成  
× 反対  
欠 欠席

日本共産党		喜働		自由クラブ			清風クラブ			公明党					
藤川	三原	足立	幸松	川合	木平	山下	柏	小林	坂本	常俊	福田	阪本	富田	細矢	吉住
×	×	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※永岡議長は採決に加わりません。

## 水道事業に対する財政支援の強化等を求める意見書

水道事業を取り巻く厳しい状況をうけ、財政支援を国に求める意見書が所管の産業建設委員会より提出され、全会一致で可決しました。

意見書では、地方の実情を踏まえた新たな財政措置の実施や、水道事業運営基盤の広域化の採択基準の緩和などを求めています。

その他の議決結果はホームページに掲載しています。また、議決結果は名張市公式LINEでもお知らせします。ぜひ友だち登録し、受信設定から「議会」の情報を受信するよう設定してください。議決結果のほか、会議予定や一般質問の通告一覧などを発信する予定です。

